エコアクション21

認証番号0000771

環境経営レポート

対象期間：2021年1月～12月
第2版

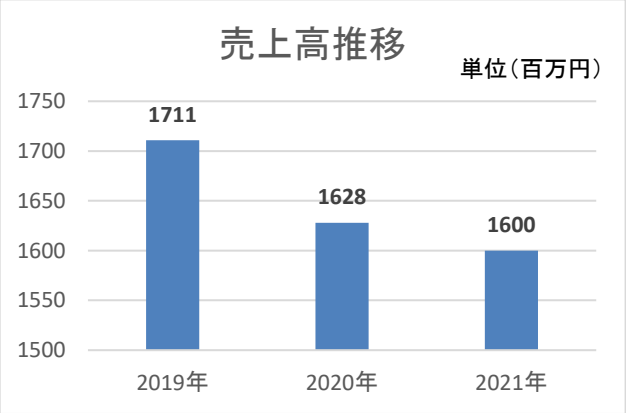
三重ヰセキ販売株式会社

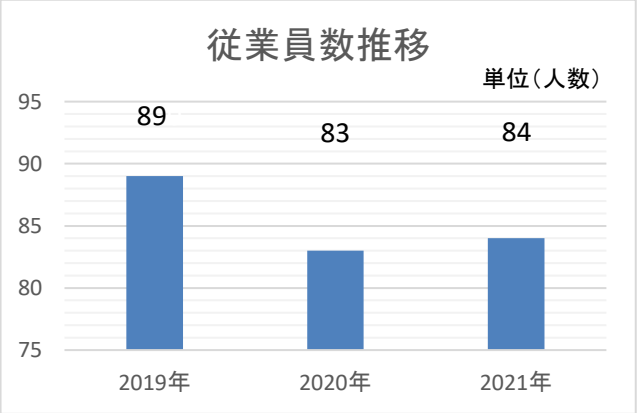
作成日　2022年2月24日

改訂日　2022年4月30日

1　事業活動の概要

事 業 者 名	三重ヰセキ販売株式会社	
代 表 者 名	代表取締役社長　松田　英明	
事 業 所	名　　称	住　　所
	本社事務所	三重県津市垂水499
	四日市営業所	三重県四日市市羽津295-6
	菰野営業所	三重県三重郡菰野町大字大強原3404-3
	いなべ営業所	三重県いなべ市大安町高柳2159
	長島営業所	三重県桑名市長島町東殿名988-3
	伊賀営業所	三重県伊賀市土橋50
	名張営業所	三重県名張市美旗中村1022-1
	鈴鹿営業所	三重県鈴鹿市神戸3丁目22-16
	津営業所	三重県津市殿村59
	久居営業所	三重県津市庄田町2084-1
	松阪営業所	三重県松阪市肥留町377
	多気営業所	三重県多気郡多気町西池上2263-1
	伊勢営業所	三重県伊勢市東大淀町4941-2
	南勢サービスセンター	三重県松阪市稲木町939
環境管理責任者	総務課長　山本　士朗	
事 務 局	総務課　　山本　士朗　E－mail　i-soumu@mint.or.jp TEL：059-225-2811、FAX：059-226-3418	
事 業 内 容	農業機械・農業資材の販売及び修理	
事 業 の 規 模	資本金　　4,000万円	
	従業員数　84人（2021年12月31日現在）　延べ床面積　7,407㎡	
	売上高　　1,600百万円（2021年実績）	





２ 環境経営方針

環 境 経 営 方 針

当社は、農家の方々の良きコンサルタントとして、安全でおいしいお米作りを目指し、公正な企業活動により社会的使命を果たすため、環境における行動指針を下記に定める。

1 事業活動における温室効果ガス排出量の削減に努める。

2 省資源活動として廃棄物の分別回収に努める

3 水使用量の抑制と節水に努める

4 環境に配慮した商品の拡販に取組む。

5 農薬等の化学物質を含む商品を定期的に在庫管理し、適正管理に努める。

6 環境保全に関する法令等を遵守し、社会情勢の変化に的確に対応する。

7 一人ひとりが環境保全の意識を持ち、この活動を推進する。

― この環境経営方針は全従業員に周知し、社外にも公開します。―

改訂：2018年12月15日
制定：2005年9月22日

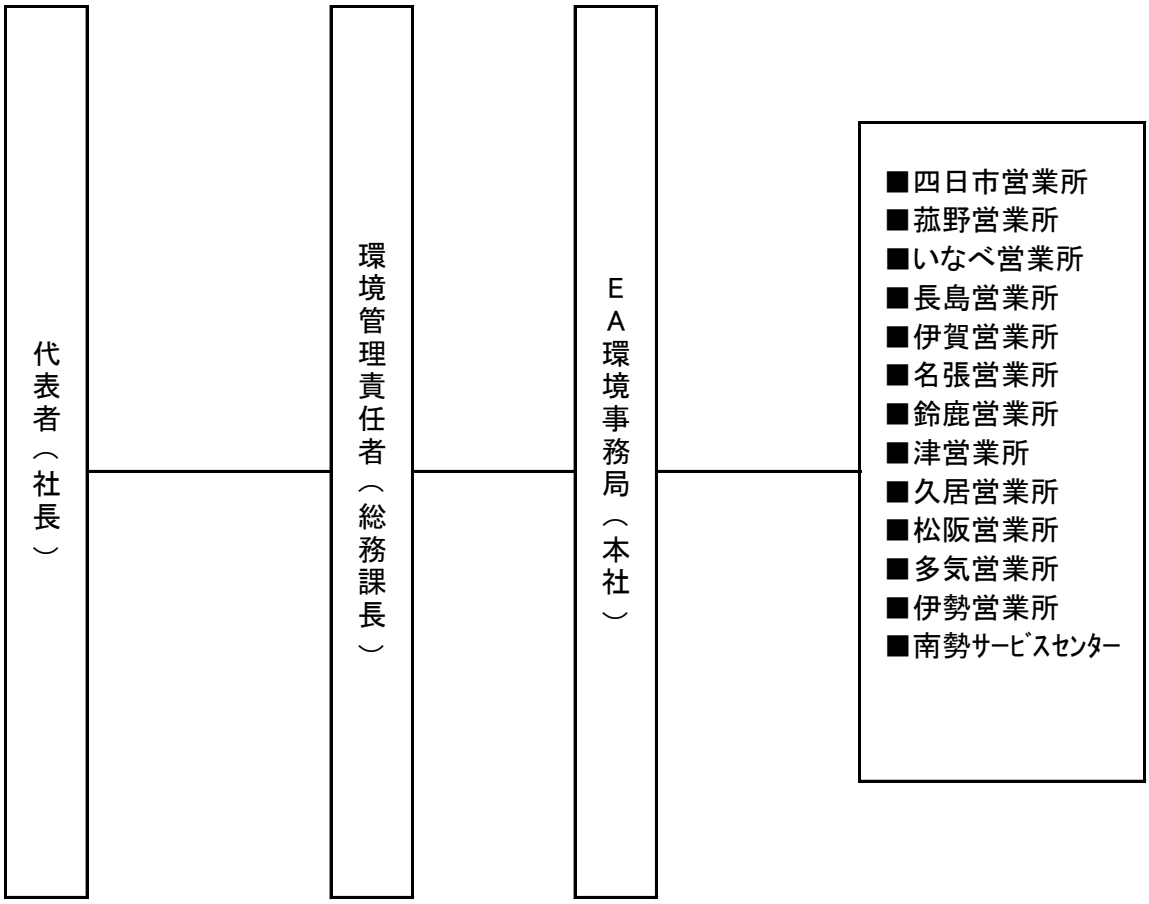
三重ヰセキ販売株式会社
代表取締役社長
松田英明

3　組織体系図及び役割・責任・権限

(1)組織体系図

承認	作成
山本	下井
2021年7月1日	2021年7月1日

作成日　2018/11/14
更新日　2021/7/1



3 組織体系図及び役割・責任・権限

承認	作成
山本	下井
2021年7月1日	2021年7月1日

(2)役割・責任・権限

作成日　2018年11月14日
更新日　2022年4月30日

部署	役割・責任・権限
代表者	・環境経営方針の設定及び見直し ・環境経営システムに必要な経営資源の提供 ・環境経営システム組織の構築及び役割・責任・権限の明確化 ・環境管理責任者の指名 ・環境経営レポートの承認・公表 ・環境経営システムの取組状況の評価及び見直し・指示
環境管理責任者	・環境への負荷の自己チェックの実施 ・経営上環境への取組の対象とすべき環境負荷の特定 ・環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営システムの構築、運用、維持 ・環境経営システムの運用状況の代表者への報告 ・環境経営レポートの確認 ・環境関連法規、条例及びその他の規制の整理、取りまとめ ・環境経営目標及び環境活動計画の承認 ・教育・訓練の実施 ・内部・外部からの環境に対する苦情、要望、推奨の対応 ・緊急事態の想定、対応策の承認、定期的な訓練の実施 ・環境経営目標の達成状況の定期的確認・評価 ・環境活動計画の実施状況の定期的確認・評価 ・環境関連法規等遵守状況の定期的確認 ・是正処置及び予防処置の承認
EA環境事務局	・環境経営目標・及び環境活動計画の策定 ・環境マネジメントシステムの実施・報告 ・環境活動の負荷実績集計 ・環境経営レポートの作成 ・内部・外部からの環境に対する苦情、要望、推奨の受付 ・緊急事態の対応策の策定 ・是正処置及び予防処置の作成
営業所所長	・自部門内における人材育成・環境教育 ・自部門内における環境パフォーマンスの実施 ・内部・外部からの環境に対する窓口 ・是正処置及び予防処置の実施
営業所事務員	・自部門内における環境への取組の実施・データ管理・記録の作成 ・自部門内における問題点の是正処置及び予防処置の実施
全従業員	・定められた環境マネジメントシステムに基づいた環境への取組を実施する ・環境経営方針を正しく理解し、自主的に環境活動に取組む

4　環境経営活動計画の具体的な内容

環境経営目標に対し有効な具体策を検討・立案し、周知・徹底・実行・見直しを繰り返すことにより環境活動に取組みました。また、定期的に環境事務局で会議を実施し、全社的な取組状況の確認・問題点及び今後の対応について話し合い、必要に応じて対策を講じました。

主な環境活動の取組項目と取組内容は次のとおりです。

環境経営目標	達成手段
温室効果ガス排出量削減	日常業務の管理に当っての配慮 a：昼休みの消灯の徹底（本社） b：外出時のパソコン電源OFF c：空調の適温化
	自動車の使用に当っての配慮 a：車輌点検整備 b：アイドリングストップ等の運転方法の配慮の励行
水使用量削減	節水意識の向上を図る（給湯室・トイレに節水の張り紙をする）
省資源化、廃棄物の分別回収	両面印刷・両面コピーの徹底 裏紙の活用の推進 情報のペーパーレス化（本社） 廃棄物発生量の把握・管理 資源ごみの分別回収による再資源化 リサイクルトナーの分別回収
環境配慮	環境に配慮した商品の拡販
化学物質使用量の把握	農薬等の化学物質を含む商品を定期的に在庫管理し、使用量を把握する
環境関連法規の遵守	環境関連法令の遵守
環境教育	環境教育の実施 a：防災訓練の実施 b：会議の継続

環境経営目標設定書

作成日：　2021年2月27日

更新日：　2021年7月1日

承認	作成
山本	下井
2021年7月1日	2021年7月1日

中長期環境経営目標	環境経営目標項目	達成手段	基準値		環境経営目標 2021　年度	2022　年度	2023　年度
温室効果ガス排出量削減	**温室効果ガス排出量削減** 電力量の削減 化石燃料の削減	室温設定（冷房２８度±１度、暖房２０度±１度にする） 外出時のパソコン電源OFF活動 昼休みの消灯を管理する 温室効果ガス排出量の適正管理を行う 車輌点検整備 エコドライブの励行	2018年環境負荷実績 393,121　kg-CO2 二酸化炭素排出係数：中部電力2017年度調整後0.472kg-CO2/kWh使用	基準年度比 目標値	100% 393,121 kg-CO2	100% 393,121　kg-CO2	100% 393,121　kg-CO2
廃棄物排出量削減	一般廃棄物発生量の削減	両面印刷・両面コピーの励行 裏紙活用の推進 情報のペーパーレス化	2018年環境負荷実績 一般廃棄物　22,435　ｋｇ	基準年度比 一般廃棄物目標値	100% 22,435 ｋｇ	100% 22,435 ｋｇ	100% 22,435 ｋｇ
	産業廃棄物発生量の削減	産業廃棄物の分別によるリサイクル推進	2018年環境負荷実績 産業廃棄物　15,566　ｋｇ	基準年度比 産業廃棄物目標値	100% 15,566 ｋｇ	100% 15,566 ｋｇ	100% 15,566 ｋｇ
リサイクルの促進	資源ごみの分別回収を行い、再資源化を図る	資源ごみの適正処理 トナーカートリッジの回収 排出量の把握	なし	目標値	100%	100%	100%
水使用量削減	水使用量の抑制と節水	節水意識の向上を図る（張り紙による意識向上） 使用量の把握	2018年環境負荷実績 2,496　m^3	基準年度比 目標値	100% 2,496 m^3	100% 2,496 m^3	100% 2,496 m^3
環境配慮	製品への環境配慮	環境にやさしい商品の拡販に取り組む 1　田植機（NP80直進アシスト） 2　遠赤外線乾燥機 3　あじわい一発エコＤＸ	2018年実績 3　品目	目標値	3 品目	3 品目	3 品目
	中古農機の推進	中古農機の推進 中古仕入れに対して再販率60%	2018年実績 中古仕入　625　台 再販売上　388　台	目標比 中古仕入 再販売上	60 % 600 台 360 台	60 % 600 台 360 台	60 % 600 台 360 台
化学物質の適正管理	農薬等の化学物質を含む商品の適正管理	棚卸在庫管理 実績把握	2018年実績 4　回/年	目標値	4　回/年	4　回/年	4　回/年
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守	環境関連法令を調査する	なし	環境関連法令を調査する			
環境教育の推進	環境教育の推進	避難訓練の実施 対策会議を継続する	なし	環境教育を実施する			

6　2021　環境関連法令の取りまとめ

作成	承認	評価
下井	山本	山本
2021/7/1	2021/7/1	2022/2/21

作成日： 2020年4月15日
更新日： 2022年2月21日

関係法令			適用側面	遵守事項・内容等	対応	区分	評価日	遵守状況
水質汚濁	浄化槽法	第8条 第9条 第10条 第11条	浄化槽	浄化槽の保守点検 清掃の清掃 清掃の回数 浄化槽の定期検査	専門業者に委託 検査機関による実施 対象・・・本社、菰野(営) いなべ(営)、久居	該当	2022.2.21	○
農薬	農薬取締法	第8条 第10条	農薬	農薬を販売する者は、知事への届出が必要です 帳簿管理(3年保存)	届出済 適切に管理する	該当	2022.2.21	○
	毒劇法 (略称)	第15条	毒劇物	(毒物又は劇物の交付の制限)等) 毒物劇物営業者は、毒物又は劇物を次に掲げる者に交付してはならない。 一　十八歳未満の者 二　心身の障害により毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止の措置を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの 三　麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者 毒物劇物営業者は、厚生労働省令の定めるところにより、その交付を受ける者の氏名及び住所を確認した後でなければ、第三条の四に規定する政令で定める物を交付してはならない。 毒物劇物営業者は、帳簿を備え、前項の確認をしたときは、厚生労働省令の定めるところにより、その確認に関する事項を記載しなければならない。 毒物劇物営業者は、前項の帳簿を、最終の記載をした日から五年間、保存しなければならない。	保健所届出済 農業品目販売業	該当	2022.2.21	○
消防	消防法	第9条 第17条	第4類危険物 消防設備	危険物及び指定可燃物の適切な保管・第4類危険物の指定数量 消防用設備等の設置維持	適切に管理する。品種毎に最大貯蔵量を指定数量の1/5以下とする 消防設備点検業者と契約	該当	2022.2.21	○
廃棄物処理	資源有効利用促進法 (略称)	第26条	事務機器の廃棄	パソコン等の適正な廃棄処理 自動車やパソコンなど14種類の製品について、使用済み部品を新製品に組み込んで再使用することや、余分な部品を使わないで省資源化設計の採用をメーカーに義務づける。 再生資源のリサイクル リサイクル容易な構造・材質等の工分別回収のための表示 副産物の有効利用の促進	適正業者への引渡しと費用負担	不該当	2022.2.21	○
	廃棄物処理法 (略称)	第12条	事業系廃棄物	収集、運搬又は処分業者との委託契約 産業廃棄物の保管基準(掲示板) マニフェストの保管管理 産業廃棄物管理票の交付(5年間保 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出(毎年6月末)	委託契約の締結 基準に適合した措置 適正管理 適正管理 適正管理	該当	2022.2.21	○
	市条例			一般廃棄物の排出義務	市の条例に準ずる	該当	2022.2.21	○
	自動車ﾘｻｲｸﾙ法 (略称)	第8条	自動車	自動車の適正な廃棄処理	適正な管理	該当	2022.2.21	○
フロン	フロン排出抑制法 (略称)	第16条 第19条	業務用エアコン	業務用エアコンの簡易点検、記録の保管 簡易点検　3ヶ月/1回以上 廃棄時第1種フロン類回収業者への引渡	基準に合った対応 基準に合った対応	該当	2022.2.21	○

環境関連法規への違反はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は過去3年間ありません。

7　環境負荷実績と環境経営目標

1. 環境負荷実績及び負荷状況

2019年から2021年度の環境負荷実績は以下のとおりでした。
当年度の事業活動に伴う環境負荷の実績値を項目別に収集し、年間使用量をまとめました。

環境への負荷の状況

項目		単位	2019年実績	2020年実績	2021年実績
温室効果ガス排出量	購入電力	kg-Co_2	137,505	129,660	139,004
	化石燃料	kg-Co_2	234,874	216,387	212,064
	合計	kg-Co_2	372,379	346,047	351,068
水資源投入量	上水	㎥	1,969	1,836	1,930
	地下水	㎥	571	533	472
	合計	㎥	2,540	2,369	2,402
総排水量	公共用水域	㎥	1,899	1,757	1,669
	下水道	㎥	641	612	733
	合計	㎥	2,540	2,369	2,402
一般廃棄物	再資源化	kg	9,044	9,584	10,541
	中間処分	kg	2,138	2,009	0
	最終処分	kg	625	160	4,852
	総排出量	kg	11,807	11,753	15,393
産業廃棄物	排出量	kg	18,150	37,363	54,227
	中間処理	kg			49,043
	再資源化	kg			47,083
	最終処分	kg	23,123	4,633	5,184

★　電力の二酸化炭素排出係数は、2017年度中部電力の調整後排出係数0.472（kg-Co2/kwh）を使用しております。
★2021年より一般廃棄物の中間処分の計上方法を変更しました（最終処分に計上）。
★2021年より産業廃棄物の中間処理、再資源化の欄を追加しました。

2.　2021年度環境経営目標（期間：2021年1月1日～12月31日）

環境負荷と環境への取組結果を踏まえ定めた環境経営目標は以下のとおりです。
環境経営目標基準値は売上計画と連動して設定しています。

2021年度　環境経営目標

項目	管理項目	単位	基準年 2018	目標基準値	目標数値 2021年
温室効果ガス排出量目標	温室効果ガス排出量削減	kg-Co_2	393,121	393,121	393,121
			対基準年比		100%
廃棄物発生量目標	一般廃棄物発生量削減	kg	22,435	22,435	22,435
			対基準年比		100%
	産業廃棄物発生量削減	kg	15,566	15,566	15,566
			対基準年比		100%
水使用量目標	水使用量削減	㎥	2,496	2,496	2,496
			対基準年比		100%

	取組内容		2021
リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3
	中古農機の推進	仕入台数	600
	（中古仕入に対して再販率60%）	再販売台数	360

環境経営目標項目	取組内容	目標回数	2021	評価
化学物質使用量	農薬等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4回	○
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守			
環境教育	環境教育の推進			

※ 1　電力の排出係数
電力の二酸化炭素排出係数は、2017年度中部電力の調整後排出係数0.472（kg-Co2/kwh）を使用しております。

※ 2　環境配慮商品
2021年度　環境配慮商品
1. 田植機（NP80直進アシスト）
2. 遠赤外線乾燥機
3. あじわい一発エコDX

8 環境への取組結果の評価（2021年1月～12月）

2021年度 環境経営目標

環境経営目標	単位	目標基準値	目標数値	目標比率	実績値			増減比率
					本社	営業所	全社	
温室効果ガス排出量削減	kg-Co_2	393,121	393,121	100%	47,816	303,253	351,068	△11%
一般廃棄物発生量の削減	kg	22,435	22,435	100%	1,340	14,053	15,393	△31%
産業廃棄物発生量の削減	kg	15,566	15,566	100%	1,410	52,817	54,227	248%
水資源投入量削減	㎥	2,496	2,496	100%	161	2,241	2,402	△4%

	取組内容		2018年	目標値	2021年	評価
リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%	100%	100%	○
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3	3	3	○
	中古農機の推進	仕入台数	600	600	564	×
	（中古仕入に対して再販率60%）	再販売台数	360	360	317	×

環境経営目標項目	取組内容	目標回数	2021年	評価
化学物質使用量	農薬等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4回	○
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守			○
環境教育	環境教育の推進			○

1. 温室効果ガス排出量削減

I. 2021年度環境経営目標

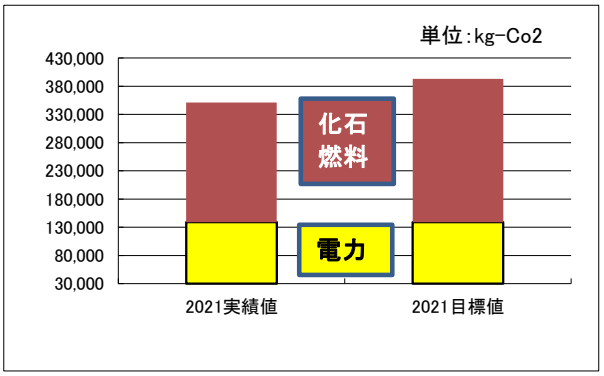
・温室効果ガス排出量削減

対目標基準比 △11%

目標達成

単位：Co_2

	2021目標値	2021実績値			増減比率	評価
		本社	営業所	全社		
購入電力	138,987	16,102	122,903	139,004	0.01%	×
化石燃料	254,134	31,714	180,350	212,064	△17%	○
合計	393,121	47,816	303,253	351,068	△11%	○



II. 取組の結果

従業員数の変動や気候による温度変化によって使用電力・燃料が変わってきます。

Ⅲ. 取組の内容

エアコンの室温管理及び外出時のパソコン電源OFF、本社事務所では昼休みの消灯が環境活動に取組まれています。

エコドライブの推進・車輌点検整備の励行による環境活動を推進します。

社員全員が環境への取組を継続して活動していき、温室効果ガス排出量削減に努めます。

2. リサイクルの促進及び廃棄物発生量の削減

2021年 廃棄物等総排出量抜粋

項目			循環資源量			中間処理量			廃棄物処分量			総排出量		
			本社	営業所	全社	本社	営業所	全社	本社	営業所	全社	本社	営業所	全社
一般廃棄物	紙類	資源ごみ	347.8	9,787.7	10,135.5				0	0	0	347.8	9,787.7	10,135.5
	かん	資源ごみ	0	95.9	95.9				0	0	0	0	95.9	95.9
	ビン	資源ごみ	0	28.3	28.3				0	0	0	0	28.3	28.3
	ペットボトル	資源ごみ	0	85.2	85.2				0	0	0	0	85.2	85.2
	プラ類		49.0	147.8	196.8				0	0.0	0.0	49.0	147.8	196.8
	その他可燃ごみ		0	0	0				943.0	2,748.7	3,691.7	943.0	2,748.7	3,691.7
	その他不燃ごみ		0	0	0				0	1,160.0	1,160.0	0	1,160	1,160
	合計		396.8	10,144.9	10,541.7				943.0	3,908.7	4,851.7	1,340	14,054	15,393.4
産業廃棄物	金属	金属		3,180	3,180	0	3,310	3,310	0	0	0	0	3,310	3,310
	汚泥	汚泥	0	1,650	1,650	0	3,300	3,300	0	0	0	0	3,300	3,300
	廃油	廃油	0	16,425	16,425	0	16,425	16,425	0	0	0	0	16,425	16,425
	廃エレメント	鉱物性油	0	180	180	0	180	180	0	0	0	0	180	180
	廃LLC	廃アルカリ	0	226	226	0	226	226	0	0	0	0	226	226
	木くず	木くず	930	3,690	4,620	930	3,870	4,800	0	0	0	930	3,870	4,800
	廃プラ	廃プラ類	480	20,322	20,802	480	20,322	20,802	0	5,184	5,184	480	25,506	25,986
	合計		1,410.0	45,672.6	47,082.6	1,410.0	47,632.6	49,042.6	0.0	5,184.4	5,184.4	1,410	52,817	54,227

I.　2021年度環境経営目標
・一般廃棄物発生量削減
2021年度実績
対目標基準比　△31%
目標達成

単位:kg

	2021目標値	2021実績値			増減比率	評価
		本社	営業所	全社		
一般廃棄物	22,435	1,339.8	14,053.6	15,393.4	△31%	○
産業廃棄物	15,566	1,410	52,817	54,227	248%	×

Ⅱ.　取組の結果
一般廃棄物については、2018年に一般廃棄としていたプラ製品の大部分を産業廃棄物に切り替えたことで、数値上の大幅減となっております。

Ⅲ.　取組の内容
一般廃棄物削減のためにコピー用紙の裏紙使用を励行し、また、これまで用紙提出だったものの一部を電子媒体で行う等、ペーパーレス化に努めています。

・産業廃棄物発生量削減
2021年度実績
対目標基準比　248%
目標未達成

・・・廃棄物発生量の把握
・・・リサイクルの促進

Ⅳ.　取組の結果
産業廃棄物が大幅増になった要因としては、2019年以降に有価物処理としていた廃保冷庫等、一部の製品が廃棄物処理となったことが大きく関係しています。

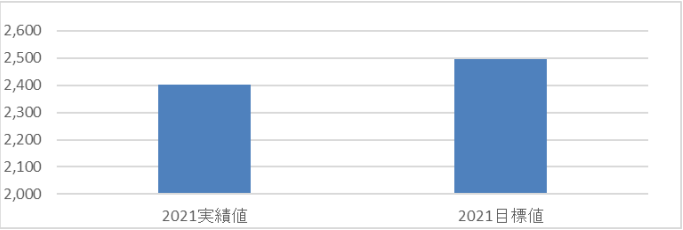
Ⅴ.　取組の内容
整備修理の際に発生する廃棄物は削減が困難なため、産業廃棄物を除いた全体の発生量について、今後も削減意識を持つよう周知していきます。

資源ごみの分別回収率　　100%

Ⅵ.　取組の内容
資源ごみは分別してリサイクルを実施しております。継続してリサイクルを推奨していきます。

3. 水資源投入量削減

2021年度　水資源投入量実績



I.　2021年度環境経営目標
・水資源投入量削減
2021年度実績
対目標基準比　△4%
目標達成

単位:㎥

	2021目標値	2021実績値			増減比率	評価
		本社	営業所	全社		
水使用	2,496	161	2,241	2,402	△4%	○

Ⅱ.　取組の結果
当社の水資源使用量は事務所でのトイレ・洗面といった生活用水によるものと業務における農業機械の洗浄が大きく占めています。

Ⅲ.　取組の内容
今後も張り紙等による節水意識の向上を図り、削減に向けて取組を継続していきます。

4. 中古農機の推進

2021年度　中古農機の推進実績

I.　2021年度環境経営目標
・中古仕入台数600台
・中古仕入に対して再販率60%
2021年度実績
中古仕入台数　　対目標基準比　△6%
　　目標未達成
再販率　　対目標基準比　△2%
　　目標未達成

（単位：台）

機種	前年度在庫	2021年度実績				再販率（%）
		仕入	売上	廃棄	在庫	
トラクタ	6	92	94	0	4	95%
耕耘機	4	68	35	31	6	48%
田植機	14	96	45	47	18	40%
コンバイン	15	80	47	31	17	49%
バインダ	0	1	1	0	0	100%
乾燥機	0	28	10	13	5	35%
その他	26	199	85	109	31	37%
合計	65	564	317	231	81	
平均再販率						58%

	2021目標値	2021実績値	増減比率
仕入台数	600台	564台	△6%
再販率	60%	58%	△2%

Ⅱ.　取組の結果
中古仕入台数や再販率における目標は未達成となった。トラクタの再販率は高くその他農業機械は再販率が低くなっている。

Ⅲ.　取組の内容
今後もより多くの中古品仕入、再販を目指して取り組んでいきます。

5. 次年度以降の環境経営目標及び環境経営計画

中長期環境経営目標

項目	管理項目	単位	基準年 2018	目標基準値	中長期目標 2022	2023	2024
温室効果ガス排出量目標	温室効果ガス排出量削減	kg-Co_2	393,121	393,121	393,121	393,121	393,121
			対基準年比		100%	100%	100%
廃棄物発生量目標	一般廃棄物発生量削減	kg	22,435	22,435	22,435	22,435	22,435
			対基準年比		100%	100%	100%
	産業廃棄物発生量削減	kg	15,566	15,566	15,566	15,566	15,566
			対基準年比		100%	100%	100%
水使用量目標	水使用量削減	㎥	2,496	2,496	2,496	2,496	2,496
			対基準年比		100%	100%	100%
リサイクルの促進	リサイクルの促進	kg	資源ごみ分別回収の実績把握・数値目標を図る				
環境配慮	環境配慮	－	環境に配慮した商品の実績把握・数値目標を図る				
化学物質使用量	化学物質使用量	kg	化学物質使用量の実績把握・数値目標を図る				

	取組内容		2022年	2023年	2024年
リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%	100%	100%
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3	3	3
	中古農機の推進	仕入台数	600	600	600
	（中古仕入に対して再販率60%）	再販売台数	360	360	360

環境経営目標項目	取組内容	目標回数	2022年	2023年	2024年
化学物質使用量	農薬等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4	4	4
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守				
環境教育	環境教育の推進				

※ 1　電力の排出係数
電力の二酸化炭素排出係数は2017年度中部電力の調整後排出係数0.472（kg-Co2/kwh）を使用しております。

※ 2　環境配慮商品
2021年度　環境配慮商品
1.　田植機（NP80直進アシスト）
2.　遠赤外線乾燥機
3.　あじわい一発エコDX

9　代表者による全体の評価と見直し・指示

2021年度における環境活動の取組状況を評価いたしました。

1.環境経営目標・環境経営計画の達成状況

項目	環境経営目標達成評価	経営計画運用評価	代表者見直し		コメント
			有	無	
温室効果ガス排出量	○	○		✓	
水使用量	○	○		✓	
一般廃棄物発生量	○	○		✓	
産業廃棄物発生量	×	○		✓	産業廃棄物の削減は困難。保冷庫処分の影響が大きい。
リサイクルの促進	－	○		✓	
中古品の推進	×	○		✓	トラクタ以外の農業機械は再販率が低かった。
環境配慮	－	○		✓	
化学物質の適正管理	－	○		✓	
環境関連法規の遵守	－	○		✓	
環境教育の推進	－	○		✓	
指示内容					
環境管理責任者へ環境経営方針に沿って活動していくことを指示した。					

2．環境への取組状況

項目	運用評価	代表者見直し		コメント
		有	無	
環境経営方針	○		✓	
組織体制	○		✓	環境管理責任者を変更。
責任・権限	○		✓	
緊急事態の想定結果と対応	○		✓	
環境関連法令のとりまとめ	○		✓	
問題点の是正・予防処置報告	○		✓	
外部からの苦情等の受付結果	○		✓	
指示内容				
環境管理責任者を総務課長に変更した。環境管理責任者へ実施体制を継続していくことを指示した。				

3．総合的な評価・見直し

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって輸送制限やコストの増加、商品の価格高騰が起こり経営活動に影響を受けております。厳しい状況が続きますが、可能な限り対策を講じて課題を乗り越え、より一層の成果を上げられるよう尽力して参ります。

今後も環境意識の向上を図り、環境経営方針に沿って環境への取り組みを継続して行うよう、環境管理責任者へ指示しました。

2022年2月24日

三重ヰセキ販売株式会社

代表取締役社長　松田　英明

社長　松田英明

項目		単位	2019年実績	2020年実績	2021年実績
温室効果ガス排出量	購入電力	kg-Co_2	137,505	129,660	139,004
	化石燃料	kg-Co_2	234,874	216,387	212,064
	合計	kg-Co_2	372,379	346,047	351,068
水資源投入量	上水	m^3	1,969	1,836	1,930
	地下水	m^3	571	533	472
	合計	m^3	2,540	2,369	2,402
総排水量	公共用水域	m^3	1,899	1,757	1,669
	下水道	m^3	641	612	733
	合計	m^3	2,540	2,369	2,402
一般廃棄物	再資源化	kg	9,044	9,584	10,541
	中間処分	kg	2,138	2,009	0
	最終処分	kg	625	160	4,852
	総排出量	kg	11,807	11,753	15,393
産業廃棄物	排出量	kg	18,150	37,363	54,227
	中間処理	kg			49,043
	再資源化	kg			47,083
	最終処分	kg	23,123	4,633	5,184

項目
温室効果ガス排出量目標
廃棄物発生量目標
水使用量目標

リサイクルの促進
環境配慮

環境経営目標項目
化学物質使用量
環境関連法規の遵守
環境教育

管理項目	単位	基準年 2018	目標基準値	目標数値 2021年
温室効果ガス排出量削減	kg-Co_2	393,121	393,121	393,121
		対基準年比		100%
一般廃棄物発生量削減	kg	22,435	22,435	22,435
		対基準年比		100%
産業廃棄物発生量削減	kg	15,566	15,566	15,566
		対基準年比		100%
水使用量削減	㎥	2,496	2,496	2,496
		対基準年比		100%

取組内容		2021
資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%
環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3
中古農機の推進	仕入台数	600
（中古仕入に対して再販率60%）	再販売台数	360

取組内容	目標回数	2021	評価
農薬等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4回	○
環境関連法規の遵守			
環境教育の推進			

環境経営目標	単位	目標基準値	目標数値	目標比率	本社
温室効果ガス排出量削減	kg-Co_2	393,121	393,121	100%	47,816
一般廃棄物発生量の削減	kg	22,435	22,435	100%	1,340
産業廃棄物発生量の削減	kg	15,566	15,566	100%	1,410
水資源投入量削減	㎥	2,496	2,496	100%	161

	取組内容		2018年
リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3
	中古農機の推進	仕入台数	600
	（中古仕入に対して再販率60%	再販売台数	360

環境経営目標項目	取組内容
化学物質使用量	農薬等の定期的な在庫管理と使用量の把握
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守
環境教育	環境教育の推進

実績値		増減比率
営業所	全社	
303,253	351,068	△11%
14,053	15,393	△31%
52,817	54,227	248%
2,241	2,402	△4%

目標値	2021年	評価
100%	100%	○
3	3	○
600	564	×
360	317	×

目標回数	2021年	評価
年4回	4回	○
		○
		○

項目	管理項目	単位	基準年	目標基準値	中長期目標		
			2018		2022	2023	2024
温室効果ガス排出量目標	温室効果ガス排出量削減	kg-Co_2	393,121	393,121	393,121	393,121	393,121
			対基準年比		100%	100%	100%
廃棄物発生量目標	一般廃棄物発生量削減	kg	22,435	22,435	22,435	22,435	22,435
			対基準年比		100%	100%	100%
	産業廃棄物発生量削減	kg	15,566	15,566	15,566	15,566	15,566
			対基準年比		100%	100%	100%
水使用量目標	水使用量削減	m^3	2,496	2,496	2,496	2,496	2,496
			対基準年比		100%	100%	100%
リサイクルの促進	リサイクルの促進	kg	資源ごみ分別回収の実績把握・数値目標を図る				
環境配慮	環境配慮	－	環境に配慮した商品の実績把握・数値目標を図る				
化学物質使用量	化学物質使用量	kg	化学物質使用量の実績把握・数値目標を図る				

	取組内容		2022年	2023年	2024年
リサイクルの促進	資源ごみ分別回収を徹底する	回収率	100%	100%	100%
環境配慮	環境配慮商品の実績把握	対象商品数	3	3	3
	中古農機の推進	仕入台数	600	600	600
	（中古仕入に対して再販率60%）	再販売台数	360	360	360

環境経営目標項目	取組内容	目標回数	2022年	2023年	2024年
化学物質使用量	農薬等の定期的な在庫管理と使用量の把握	年4回	4	4	4
環境関連法規の遵守	環境関連法規の遵守				
環境教育	環境教育の推進				

	修理収入 金額(千円)	修理収入 対2014比	水使用量目標基準 数値(㎥)	水使用量目標 数値(㎥)	水使用量 対比	水使用量／修理収入
2014実績	99,153	100%	3,700	3,700	100%	3.7%
2018計画	110,000	111%	4,105	4,084	99.50%	3.7%
2019計画	110,000	111%	4,105	4,074	99.25%	3.7%
2020計画	110,000	111%	4,105	4,064	99.00%	3.7%

	純売上高 金額(千円)	純売上高 対2014比	廃棄物発生量 目標基準数値(kg)	廃棄物発生量 目標数値(kg)	廃棄物発生 量対2014比	廃棄物／純売上
2014実績	2,133,720	100%	34,965	34,965	100%	1.6%
2018計画	2,276,000	107%	37,413	37,225	99.50%	1.6%
2019計画	2,276,000	107%	37,413	37,132	99.25%	1.6%
2020計画	2,276,000	107%	37,413	37,038	99.00%	1.6%

	2021目標値
購入電力	138,987
化石燃料	254,134
合計	393,121

	購入電力
2021実績値	139,004
2021目標値	138,987

単位：Co_2

2021実績値			増減比率	評価
本社	営業所	全社		
16,102	122,903	139,004	0.01%	×
31,714	180,350	212,064	△17%	○
47,816	303,253	351,068	△11%	○

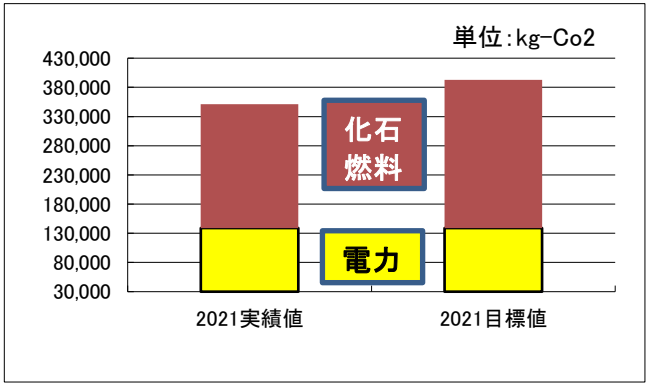
電力	0.012395
化石	−16.5542
合計	−10.6971

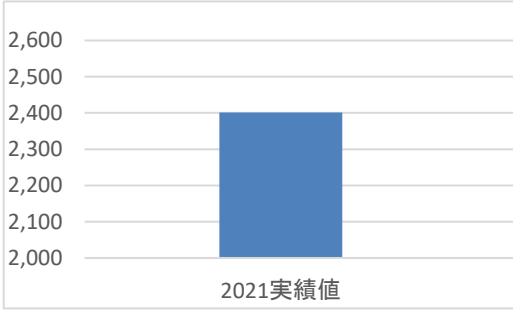
2021実績	2,402
2021目標	2,496

	2021目標値	2021実績値	
		本社	営業所
水使用	2,496	161	2,241

化石燃料

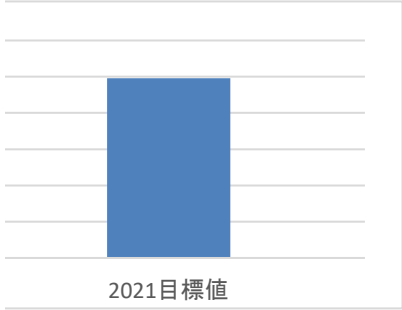
212,064	351,068
254,134	393121





単位：㎥

全社	増減比率	評価
2,402	△4%	○



-3.78575

単位：kg

	2021目標値	2021実績値			増減比率	評価
		本社	営業所	全社		
一般廃棄物	22,435	1,339.8	14,053.6	15,393.4	△31%	○
産業廃棄物	15,566	1,410	52,817	54,227	248%	×

一般　-31.3867
産業　248.3682

一般廃棄物

産業廃棄物

項目		循環資源量			中間処理量			廃棄物処分量			総排出量		
		本社	営業所	全社	本社	営業所	全社	本社	営業所	全社	本社	営業所	全社
紙類	資源ごみ	347.8	9,787.7	10,135.5				0	0	0	347.8	9,787.7	10,135.5
かん	資源ごみ	0	95.9	95.9				0	0	0	0	95.9	95.9
ビン	資源ごみ	0	28.3	28.3				0	0	0	0	28.3	28.3
ペットボトル	資源ごみ	0	85.2	85.2				0	0	0	0	85.2	85.2
プラ類		49.0	147.8	196.8				0	0.0	0.0	49.0	147.8	196.8
その他可燃ごみ		0	0	0				943.0	2,748.7	3,691.7	943.0	2,748.7	3,691.7
その他不燃ごみ		0	0	0				0	1,160.0	1,160.0	0	1,160	1,160
合計		396.8	10,144.9	10,541.7				943.0	3,908.7	4,851.7	1,340	14,054	15,393.4
金属	金属		3,180	3,180	0	3,310	3,310	0	0	0	0	3,310	3,310
汚泥	汚泥	0	1,650	1,650	0	3,300	3,300	0	0	0	0	3,300	3,300
廃油	廃油	0	16,425	16,425	0	16,425	16,425	0	0	0	0	16,425	16,425
廃エレメント	鉱物性油	0	180	180	0	180	180	0	0	0	0	180	180
廃LLC	廃アルカリ	0	226	226	0	226	226	0	0	0	0	226	226
木くず	木くず	930	3,690	4,620	930	3,870	4,800	0	0	0	930	3,870	4,800
廃プラ	廃プラ類	480	20,322	20,802	480	20,322	20,802	0	5,184	5,184	480	25,506	25,986
合計		1,410.0	45,672.6	47,082.6	1,410.0	47,632.6	49,042.6	0.0	5,184.4	5,184.4	1,410	52,817	54,227

（単位:台）

機種	前年度在庫	2021年度実績				再販率（%）
		仕入	売上	廃棄	在庫	
トラクタ	6	92	94	0	4	95%
耕耘機	4	68	35	31	6	48%
田植機	14	96	45	47	18	40%
コンバイン	15	80	47	31	17	49%
バインダ	0	1	1	0	0	100%
乾燥機	0	28	10	13	5	35%
その他	26	199	85	109	31	37%
合計	65	564	317	231	81	
平均再販率						58%

	2021目標値	2021実績値	増減比率	
仕入台数	600台	564台	△6%	△ 6
再販率	60%	58%	△2%	−2%